

まちの整備と発展へ 70億円

主な事業と予算額 (新は新規事業)

投資事業

- 町道整備事業(柞園線、佐野原柞園線、ねずみ沢線) … 4億6332万円
- 平泉スマートインターチェンジ整備事業 … 3億2557万円
- 史跡保存修理事業(無量光院跡、観自在王院跡) … 8431万円
- 社会教育施設用地取得 … 6389万円
- 平泉分署水槽付ポンプ車購入 … 6000万円
- 発掘調査事業(町内遺跡群、志羅山遺跡) … 4924万円
- 校務用パソコン購入事業 … 3522万円
- 橋梁長寿命化事業 … 3156万円
- 生活再建住宅支援事業 … 1130万円
- 県営農村地域防災減災事業負担金(北照井堰) … 890万円
- 浄化槽設置整備事業補助金 … 678万円
- 公民館パソコン購入事業 … 380万円
- 県営かんがい排水事業負担金(東稲第2地区) … 310万円
- 県営農業水利ストックマネジメント事業負担金 … 288万円

主要事業

- 中山間地域等直接支払制度事業 … 6709万円
- 医療費助成(重度、こども医療、妊産婦、ひとり親、町単独) … 5225万円
- 多面的機能支払交付金事業 … 4953万円
- 予防接種事業 … 2174万円
- 東北観光復興対策交付金事業(3事業) … 1707万円
- がん等の検診事業 … 1634万円
- 放課後児童対策事業 … 1516万円
- まちの元気情報発信事業 … 1000万円
- 放射線量低減化対策事業・農産物検査、給食食材検査 … 733万円
- 妊婦・乳幼児委託健康診査 … 603万円
- 東稲山桜情景復活事業 … 558万円
- 国際交流員活用事業 … 517万円
- 地域活力推進事業 … 500万円
- 少子化・定住化事業 … 202万円
- 浄土の拠点施設事業 … 177万円
- 景観阻害要因除去助成事業 … 150万円
- 店舗リフォーム補助金 … 150万円
- 協働のまちづくり事業 … 147万円
- 平泉町6次産業化促進支援事業 … 100万円
- 新規作物導入支援事業 … 60万円
- 結婚新生活支援事業 … 60万円
- 特産品開発事業 … 50万円
- 健康ポイント事業 … 37万円

一部事務組合等負担金

- 消防事務委託負担金 … 1億3287万円
- 一関地区広域行政組合負担金(介護保険部門) … 1億2616万円
- ” (環境衛生部門) … 1億3601万円
- 給食事務委託負担金 … 1128万円
- 市町村総合事務組合負担金 … 577万円
- 岩手県自治会館管理組合設備更新負担金 … 45万円

町債残高見込み

町債については、社会基盤や公共施設の整備などの財源として活用してきましたが、31年度末残高見込みは全会計合わせて86億7543万円で、町民1人当たりすると約114万円となります。

町債の活用にあたっては、将来の住民に過大な負担を残さないよう、財政運営の健全化に努めてまいります。

地方債現在高(見込み) (単位：万円)

会計別	平成31年度	平成30年度	比較
一般会計	461,066	454,297	6,769
下水道事業特別会計	197,771	204,881	△ 7,110
農業集落排水事業特別会計	52,203	54,837	△ 2,634
水道事業会計	156,503	147,441	9,062
合計	867,543	861,456	6,087

各会計別総括表 (単位：万円)

会計別	平成31年度	平成30年度	比較
一般会計	502,700	481,500	21,200
国民健康保険特別会計	77,120	80,290	△ 3,170
後期高齢者医療特別会計	8,360	8,440	△ 80
健康福祉交流館特別会計	6,950	6,590	360
町営駐車場特別会計	6,830	7,420	△ 590
下水道事業特別会計	30,050	31,300	△ 1,250
農業集落排水事業特別会計	7,290	7,860	△ 570
水道事業会計	3条予算 28,664	28,795	△ 132
	4条予算 34,746	33,088	1,658
合計	702,710	685,284	17,426

※単位未満を四捨五入しているため合計などが一致しない場合があります。

一般会計の町民1人当たりの予算額は660,231円(622,093円)となります。

土木費	民生費	教育費	総務費	公債費
144,977円(131,389円)	139,222円(135,281円)	92,821円(78,780円)	78,118円(72,769円)	56,846円(63,840円)
衛生費	農林水産業費	消防費	商工費	その他
42,939円(39,272円)	42,660円(40,750円)	31,468円(24,832円)	18,928円(23,337円)	12,252円(11,843円)

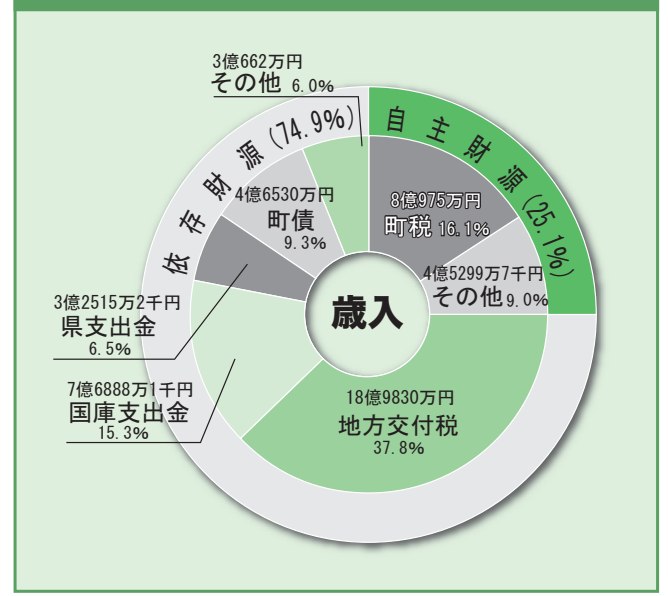
※平成31年3月1日現在の人口7,614人、()内は前年度の数値、平成30年3月1日現在の人口7,740人でそれぞれ計算

歳入

歳入を見ると、自主財源では町税や繰入金などの増額により、全体で12億6274万7千円と、前年度当初比1億1245万2千円の増額となりました。

依存財源では、地方債、国庫支出金などの増額が見込まれ、全体で37億6425万3千円と、前年度当初比9954万8千円の増額となりました。

一般会計歳入



歳出

歳出を目的別に見ると、土木費が11億385万6千円と最も大きな割合を占めています。次いで、民生費が10億6003万4千円、教育費7億674万3千円、総務費5億9479万円、公債費4億3282万4千円、衛生費3億2693万5千円、農林水産業費3億2481万2千円、以下消防費、商工費と続きます。

性質別に見ると、投資的経費は、道路改良事業などの普通建設事業が12億893万3千円、災害復旧事業が355

万円と、前年度当初比2億6824万5千円の増額となっております。

義務的経費については、人件費が給与改定や職員数の増加により3992万9千円の増、扶助費は医療費助成の増などにより581万3千円の増額となりましたが、公債費が4億3280万3千円と前年度当初比6129万6千円の減額となり、全体で19億8232万1千円と、前年度当初比で1555万4千円の減額となりました。

一般会計歳出

